

教育・研究業績書

診療科名 日光医療センター糖尿病・内分泌内科		
<教員の紹介> 准教授 伴場 信之		
I 教育活動		
教育実践上の主な業績	年月	概要
① 教育内容・方法の工夫（授業評価を含む）		
授業に興味を持ってもらうための工夫。	2004年5月～	基礎授業を踏まえ、興味が湧くように症例写真やホルモン合成経路図、染色組織標本などの視聴覚教材を使用した。
② 作成した教科書、教材、参考書		
シラバスを作成、視聴覚教材の作成	2004年	授業内容をまとめた教材を作成。 理解の一助のための視聴覚教材の作成。
③ 教育方法・教育実践に関する発表、講演・その他教育活動上特記すべき事項		

教育・研究業績書

診療科名	職名	氏名	
日光医療センター糖尿病・内分泌内科	准教授	伴場 信之	大学院の研究指導担当資格 有
Ⅱ 学会等および社会における主な活動			
1982年4月～現在	日本内分泌学会員		
1986年12月～現在	日本糖尿病学会員		
1990年6月～現在	日本内科学会員		
1992年4月～現在	日本甲状腺学会員		
Ⅲ 研究活動			
【学位論文】			
【著 書】			
【原 著】			
欧文			
1. Mochizuki Y, <u>Banba N</u> , Hattori Y, Monden T : Correlation between serum osteoprotegerin and biomarkers of bone metabolism during anti-thyroid treatment in patients with Graves' disease. Horm Res 66:236-239, 2006.			
2. Wang X, Hattori Y, Satoh H, Iwata C, <u>Banba N</u> , Monden T, Uchida K, Kamikawa Y, Kasai K : Tetrahydrobiopterin prevents endothelial dysfunction and restores adiponectin levels in rats. Eur J Pharmacol 19:48-53, 2007.			
3. Suzuki K, Hattori Y, Jojima T, Tomizawa A, Okayasu T, Kase H, Kawagoe Y, <u>Banba N</u> , Monden T, Nakanishi N, Kasai K : Tetrahydrobiopterin slows the progression of atherosclerosis. Pteridines 18:115-121, 2007.			
4. Kase H, Hattori Y, Jojima T, Okayasu T, Tomizawa A, Suzuki K, <u>Banba N</u> , Monden T, Satoh H, Akimoto K, Kasai K : Globular adiponectin induces adhesion molecule expression through the sphingosine kinase pathway in vascular endothelial cells. Life Sci 81:939-943, 2007.			
5. Kase H, Hattori Y, Sato N, <u>Banba N</u> , Kasai K : Symptoms of gastroesophageal reflux in diabetes patients. Diabetes Res Clin Pract 79:6-7, 2008.			
和文			
1. 松村美穂子, 佐藤則之, 川越宣明, 加瀬浩之, 鈴木國弘, <u>伴場信之</u> , 門傳剛, 服部良之, 笠井貴久男 : 減量効果が肥満患者の血中肥満関連因子(PAI-1、レプチン)と高感度CRPに与える影響. ホルモンと臨床 54 : 953-956, 2006.			
2. 加瀬浩之, 佐藤則之, 松村美穂子, 川越宣明, <u>伴場信之</u> , 門傳剛, 服部良之, 笠井貴久男 : 2型糖尿病患者を対象とした自記式質問表(QUEST問診票)による逆流性食道炎・胃食道逆流症の評価. Progress in Medicine 27:1479-1483, 2007.			
3. 城島輝雄, 服部良之, <u>伴場信之</u> , 笠井貴久男 : メタボリックシンドロームを有する高血圧患者におけるオルメサルタンメドキシミルのインスリン抵抗性および血管内皮機能に及ぼす影響についての検討. Therapeutic Research 29 : 393-397, 2008.			
4. 松村美穂子, 門傳剛, 加瀬浩之, 鈴木國弘, 川越宣明, 佐藤稔, <u>伴場信之</u> , 笠井貴久男 : オルメサルタンによる高			

血圧合併糖尿病患者の脂質代謝への影響. Therapeutic Research29 : 559-564, 2008.

【症例報告】

欧文

1. Miyashita Y, Monden T, Yamamoto K, Matsumura M, Kawagoe N, Iwata C, Banba N, Hattori Y, Kasai K : Ventricular fibrillation due to severe hypokalemia induced by steroid treatment in a patient with thyrotoxic periodic paralysis. Intern Med. 45:11-13, 2006.

和文

1. 鈴木國弘, 加瀬浩之, 百目木希実, 川越宣明, 宮下寧, 伴場信之, 門傳剛, 服部良之, 笠井貴久男 : 亜急性甲状腺炎にフルドロキシコルチドテープを使用し軽快を認めた1例. ホルモンと臨床 55 : 497-501, 2007.
2. 鈴木國弘, 宮下寧, 伴場信之, 門傳剛, 服部良之, 笠井貴久男 : キノロン耐性GBS (Streptococcus agalactiae) による腸腰筋膿瘍を呈した2型糖尿病の1例. 糖尿病 51 : 15-18, 2008.

【総 説】

和文

1. 松村美穂子, 伴場信之, 門傳剛, 笠井貴久男 : 【浮腫を診る】 各疾患における浮腫の機序とアプローチ 甲状腺疾患 : 総合臨床 55 巻 : 2642-2647, 2006.
2. 伴場信之, 服部良之, 笠井貴久男 : 【新時代の糖尿病学 病因・診断・治療研究の進歩】 糖尿病基礎研究の進歩 糖尿病と耐糖能低下の成因分類と発症機序 他の疾患や病態に起因する糖尿病 インスリン抵抗性・耐糖能異常を伴う遺伝性症候群 筋強直性ジストロフィー : 日本臨床 66 (増刊) 3 新時代の糖尿病学 : 581-584, 2008.

【そ の 他】

和文

1. 伴場信之, 笠井貴久男 : 成人甲状腺の大きさの正常範囲 : 日本医事新報 4385 号 : 92, 2008.